



福井県マスコットキャラクター
はびりゅう

みんなでお祝いほび★

満139歳

2月7日は 『ふるさと』の日

2月7日は今の**福井県が誕生**した日です！

福井県は、明治14年2月7日、太政官布告により誕生しました。

そこで、置県の日である2月7日を「ふるさとの日」と定め、県民一人ひとりが自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日としています。

[関連行事は裏面をご覧ください。](#)

コラム「福井を知ろう！」

福井県の成立ち

現在の福井県は、昔の越前国と若狭国からなります。

江戸時代には藩政が敷かれ、幕府直轄地と各藩の領地に分かれていましたが、江戸幕府が滅び、明治4（1871）年に廃藩置県が行われました。

その後、今の福井県をなす地域では、離合集散が繰り返され、明治9年には石川県と滋賀県に統合されました。

明治14年に、石川県・滋賀県より、坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が分離・統合し、現在の福井県が誕生しました。

福井県の変遷

明治9年～



明治14年～

福井県



ふるさとの日には、様々な関連行事を行います！

是非、ふるさと福井にお越しください！
(県外からのご参加もお待ちしております。)

福井県民が自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築きあげることが目的として、県では様々な行事を実施するとともに、市町や各種団体において「ふるさとの日」に連動した行事を実施しています。以下にその一部をご紹介します。



表彰式

各分野において顕著な功績を残した方々を表彰し、福井県民としての誇りを新たにします。

日時：令和2年2月7日（金） 11:15～
場所：福井県庁大会議室（6階）



ふるさと料理を楽しむ会

県産品で作った「ふるさと料理」を楽しみ、全国に誇れる福井の食を県内外に発信します。
(主催：(一社)あずの福井県を創る協会)

日時：令和2年2月7日（金） 12:30～（要事前申込）
場所：福井県生活学習館 多目的ホール



公共施設無料開放

恐竜博物館などの公共施設を無料開放し、福井の歴史や文化に触れる機会をご提供します。



ふるさと給食

地場産品を用いた郷土料理を給食で提供し、食育授業や給食だよりの発行により関心を促します。

写真：しょうゆカツ丼、うち豆と大根の煮物、麩とわかめのすまし汁、年縞ケーキ（昨年度の一例）

福井のトピックスを紹介します！

「県民衛星」いよいよ宇宙へ



県と県内外の企業が進めている「県民衛星プロジェクト」。公募の結果、名前は「すいせん」となりました。2020年4～9月までの打上げを目指し、衛星の製造に取り組んでいます。

真夏の夜をトップ選手が疾走



8月17日、9.98スタジアム（県営陸上競技場）で桐生祥秀選手ら国内のトップ選手を招いた競技会「アスリート・ナイト・ゲームズ・イン・フクイ」が行われ、会場は大いに沸きました。

世界が注目！水月湖年縞



三方五湖の一つ「水月湖」の底にある、しま模様の堆積物「年縞」。化石や文化財の年代測定の精度を向上させ、「世界標準のものさし」として認められています。

福井県交流文化部定住交流課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
TEL：0776-20-0665/FAX：0776-20-0644/E-mail：furusatokouken@pref.fukui.lg.jp